

**製品名: PBR ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00036**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 19 kDa; Observed MW: 19 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TSPO
別名	TSPO; BZRP; MBR; Translocator protein; Mitochondrial benzodiazepine receptor; PKBS; Peripheral-type benzodiazepine receptor; PBR
遺伝子 ID	706
SwissProt ID	P30536
免疫原	ヒト TSPO の合成ペプチド

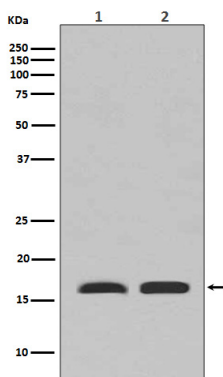
**背景**

ペルオキシソーム増殖因子であるペルフルオロデカン酸 (PFDA) は、PBR mRNA の安定性に影響を与えることでライディッチ細胞のステロイド生成を阻害し、PBR の発現、ミトコンドリアへのコレステロール輸送、そしてそれに続くステロイド形成を阻害します。細胞質タンパク質である PRAX-1 (末梢ベンゾジアゼピン受容体関連タンパク質 1) は、PBR と特異的に相互作用することが分かっています。

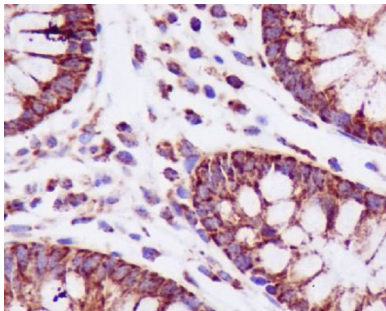
## 研究分野

心血管系

## 画像データ



(1) U87-MG 溶解物、(2) A431 溶解物中のカルレティキュリンの PBR 抗体を用いたウェスタンブロット分析。



PBR 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。